

# 津山市教育委員会通信

【津山市教育委員会】

〒708-8501 津山市山北520 東庁舎 2階

電話：0868-32-2112（教育総務課）

Eメール：kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

## 津山市学校教育シンポジウム

教職員、生徒、PTA、市民が津山市の学校教育の現状を知り、教育のあり方について考える「津山市学校教育シンポジウム」を8月8日（木）総合福祉会館で開催しました。

今年度初の開催で、約200人が参加し、「これからの津山の教育を考える」～学力向上、自己肯定感の育成、基本的生活習慣の確立に向けて～をテーマに講演や問題提起を聞き、分散会での意見交流をしました。

第1部では、津山市みらい戦略ディレクター出島誠之先生に「津山の学力向上に向けて」と題して講演をお願いしました。全国学力調査の分析から、設問ごとの誤答分析と、過去に遡った学び直しの重要性について示唆をいただきました。また、北陵中の神田副校長より、津山モデルの構築に向けた取組の一端を紹介していただきました。

第2部では、2つの分散会に別れ、「自己肯定感を高めるために」「スマホの望ましい利用法に向けて」を教師、生徒、保護者、市民それぞれの立場の考えを出し合い、意見交流しました。



全体会の出島先生の講演（上）  
高校生の四校連携講座の取組紹介（下）



第1分散会（自己肯定感）の交流の様子



第2分散会（スマホ）の交流の様子

参加者から、自分自身は時間の使い方をよく考えて使いたい（中学生）、保護者同士でもルールを作りたい（保護者）、ルールやマナーを教えるのは家庭の役割（市民）などの意見が出されました。

## 津山市中学生企業体験バスツアー

7月22日(月)、市内中学3年生を対象に、企業見学バスツアーを開催しました。

これは「つやまエリアオープンファクトリー」(つやま産業支援センター)と連携し、全国で活躍する企業を見学し、ふるさと津山を愛し、誇りに思う心を育て、将来の夢を描くきっかけづくりを目的としたものです。参加者から「夢を持つことの大切さを学べた」「地元には大きな企業があり誇らしい」などの感想が出ました。



加茂繊維にて角野社長より夢を持つことの大切さ等について説明を受けている中学生

## マルイ・エンゲージメントキャピタル 寄附贈呈式

8月6日(火)NPO法人マルイ・エンゲージメントキャピタルから、小学校での教育活動を支援するための寄付金とプログラミング教育のための教材セットを寄贈していただきました。

贈呈式では、マルイ・エンゲージメントキャピタル理事長の松田欣也さんから目録が贈られました。



寄贈していただいた  
プログラミング教育のための教材セット

谷口市長は「教育環境の充実のため、有効に活用させていただきます」と感謝状を贈呈し、有本教育長も感謝の意を伝えました。

教材セットは、市内小学校に貸し出し、授業で活用していきます。



## 津山市の教育を元気にする会 和っしょい!津山カーニバル2019に初参加

8月4日開催された第41回津山納涼ごんごまつりの和っしょい!津山カーニバル2019に教育委員会と市内小中学校の管理職有志等で組織される「津山市の教育を元気にする会」が、初参加しました。残念ながら、賞を取ることはできませんでしたが、「和っしょい、和っしょい」と元気な声を出しながら、力の限り舞い、子ども達や保護者の皆様に笑顔と元気を届けることができました。

会員皆、当面のめあてを達成し、ホッとしていますが、次なるめあても模索中です。



揃いのTシャツを着て商店街を元気に舞う  
津山市の教育を元気にする会のメンバー